

まつやま地区紹介MAP 42

立岩

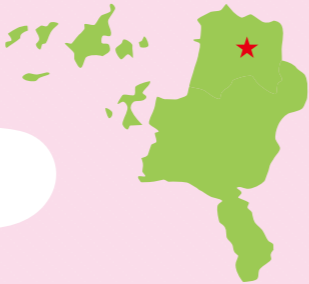
山々の中に集落が点在し、豊かな自然の中で田舎暮らしが楽しめる

たていわ

エリア基本データ (平成27年1月1日推計)

面積 34.22km² 人口:879人 世帯:350世帯
 10年前との比較 人口:68.7% 世帯:79.5%

- アイコン凡例
- 市役所・支所・出張所
 - 警察署・交番・駐在所
 - 消防署
 - 医療機関
 - 金融機関
 - 郵便局
 - 主な官公庁
 - 高齢者施設
 - 神社
 - 寺院
 - ショッピング
 - 遊ぶ・施設
 - チェック
 - 公園・自然
 - 学校
 - 子育て



落花生の収穫の様子

Pick up

たていわだっしゅむら
立岩ダッシュ村

美しい棚田が残る立岩地区の自然環境の中で、年間を通して、米づくりや野菜づくり、シイタケ栽培、炭づくり、キャンプ、食育体験などを学べる農業体験学習プログラム。市内の小学4~6年生が対象。松山市と立岩公民館、愛媛大学農学部が連携して、子どもの豊かな人間性や社会性を育むとともに、地域の活性化を目指している。

Q どんな地区ですか？

高縄山の北側、立岩川の流域にあり、豊かな自然に囲まれた山間ののどかな山村地帯です。山間地を開墾した田畑が重要な農地となっており、主に米や野菜、かんきつ類などが育てられています。林業も主要産業です。山間地域とあって少子高齢化が進み、高齢化率は40%を超えています。最近では恵まれた自然環境の中で子育てを望む若い世代の定住者も見られます。地区内には瀬戸内海の眺望が楽しめるゴルフ場も点在しています。



瀬川地域の棚田から望む夕日

Q 生活環境はどうですか？

主要幹線道路である国道196号へと続く県道17号(北条玉川線)が2車線道路として拡幅されたことで、マイカーでの移動が楽になり、エリア内に大型スーパーや病院がない不便が解消されました。日常生活での声掛けや買い物、通院の手助けなど、住民同士が協力して支えあえるコミュニティ作りに取り組んでいます。

Q 公共交通機関でのアクセスは？

1日約7本の伊予鉄道路線バスの立岩線が運行しています。マイカー移動が中心の地区ですが、立岩小学校にはスクールバスがあり、通学児童の不便はありません。さらに、週に2回、大型スーパーからの送迎バスもあります。県道17号(北条玉川線)が2車線道路として拡幅整備が進み、立岩公民館のある地区の中心部から、JR伊予北条駅まで車で約10分と便利になりました。



幹線道路の整備で車の移動時間が大幅に短縮された

れんしょうじのぼてぢゃ
蓮生寺のぼて茶

大豆を煮出したお茶を茶せんで泡立てかやくご飯にかける
藩政時代から伝わる郷土料理。毎年5月5日からの「花祭り」で振る舞われる。

たかなわさんからのちょうぼう
高縄山からの眺望

山頂展望台からは忽那諸島が一望できる

県立自然公園に指定されており、山頂付近に広がるブナの原生林と、標高980mの山頂からの眺めがすばらしい。

たかなわじ
高縄寺

河野氏の祈願寺だった高縄寺
高縄山山頂近くにある。十一面千手観音菩薩を本尊とし、毎年8月9日の四万六千功德日縁日で御開帳がある。

このしまつり
河野氏まつり

地元の人が武者姿で登場
中世の豪族・河野氏ゆかりの地で毎年10月に行われる。高縄山では武者や姫が登場し祭りを盛り上げる。

山頂付近のブナ林では森林浴も楽しめる

このマップは、各地区の公民館のみなさんにご協力いただき作成しました。掲載している内容は、平成28年3月1日時点のものであり(一部例外あり)。医療機関・高齢者施設・子育て関連施設など、一部記載を省略しているものもありますので、詳しくはお問い合わせください。